

日本語

1 安全にお使いいただくために

1.1 安全警告事項

本システムを安全にご使用いただくために、日常の取り扱い時に必ず守って頂きたい注意とお願いを記述しています。本システムをご使用になる前に必ずお読みの上、正しくご使用ください。

その他付属品については、同梱する付属品の各マニュアルを必ずお読みの上、正しくご使用ください。

重要

- ・本書は必要な時に見られる場所に大切に保管ください。
- ・本システムをご使用の際は、本注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

1.1.1 安全表示と図記号について

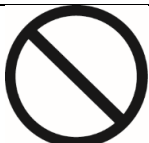
ご使用になる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

- ・ 誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度により、次の区分と記号で説明しています。

安全表示	説明
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- ・ おもな図記号の例として以下のものがあります。

図記号	説明	図記号	説明	図記号	説明
	注意		禁止		指示

1.1.2 バッテリー、使用環境や使用条件について

⚠ 警告	
⊘	- ケーブル類、バッテリー、バッテリーチャージャー、AC/DC アダプターなどの付属品は、同梱品か指定のオプション品以外は使用しないでください。それら以外のものを使用しますと、発熱、発火、破裂、漏液、故障のおそれがあります。使用するバッテリー、バッテリーチャージャーの取扱説明書の内容について、よく理解した上でご使用ください。 - バッテリーをカメラ本体に、正しく取り付けや取り外しができない場合は、無理な取り付け、取り外しをしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。 - AC/DC アダプター、バッテリーチャージャーは、本製品専用部品です。他の製品に使用しないでください。
⊘	バッテリーをカメラに取り付けるときは、バッテリーの取り付け向きを確かめてください。正しく取り付けないと、バッテリーの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
⊘	インターフェースカバー及びバッテリーカバーはパッキン部に汚れがないことを確認し、しっかりと閉めてください。インターフェースカバー及びバッテリーカバーから水の侵入があると、発熱、発火、故障のおそれがあります。
⊘	破損したケーブル類は使用しないでください。また、ケーブルを無理に曲げる、捻じる、引っ張る、踏みつける、ドア等で挟み込むことが無いように注意してください。火災、感電のおそれがあります。
⊘	本カメラは使用温湿度範囲を超えた環境で使用しないでください。 - 使用温湿度範囲 バッテリー接続時：-20℃～50℃、湿度 30%～80%（無結露） AC/DC アダプター接続時：0℃～40℃、湿度 30%～80%（無結露） 本カメラは保存温湿度範囲を超えた環境で放置しないでください。 - 保存温湿度範囲 カメラ単体：-20℃～60℃、湿度 30%～80%（無結露） バッテリー：-20℃～50℃（推奨-20℃～25℃）、湿度 30%～80%（無結露） AC/DC アダプター：-20℃～60℃、湿度 30%～80%（無結露） また、急激な温度変化も避けてください。火災、破損によるやけど、ケガのおそれがあります。

⚠ 注意	
⊘	本システムを直射日光が当たる場所で使用する場合、外装金属部が高温になりやけどをするおそれがあります。高温となっている外装金属部を触る際は、手袋などを使用してください。

⚠ 注意

この機器は、子供がいるような場所での使用には適していません。

1.1.3 製品の取り扱いについて**⚠ 警告**

異物が、コネクタ部に入らないようにしてください。コネクタ部がショートして、火災や故障のおそれがあります。



カメラ、バッテリーを火中へ投入することや、加熱することはしないでください。また、ろうそくなど火気をカメラに近づけないでください。発火、破裂、火災のおそれがあります。



感電のおそれがあるため、カメラの水洗いは絶対にしないでください。



カメラの分解や改造をしないでください。火災や感電、けが、故障のおそれがあります。



カメラを布などで覆ったり、ハードケースにいれたりした状態で使用しないでください。熱がこもり火災のおそれがあります。



カメラ、バッテリー、バッテリーチャージャーを落下させないでください。火災の原因となる可能性があります。また、ケガをするおそれがあります。



バッテリーチャージャーの電源プラグの取り扱いでは下記を守ってください。火災、感電のおそれがあります。

- たこ足配線はしない。
- プラグにホコリ等の異物が付着したまま差し込まない。
- 濡れた手で抜き差しを行わない。
- ケーブルを引っ張ってプラグを抜かない。



光学窓部や赤外レンズを太陽や強い光源に向けないでください。火災や故障の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意

バッテリーの端子付近には触れないようにしてください。また、カメラやバッテリーに触れる前に、身近な金属に触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。稀に静電気によりバッテリーが破損し、発熱することがあります。発熱を感じた場合は、やけどに注意し、販売店にご連絡ください。



カメラの光学窓部、赤外レンズ面に衝撃や荷重を与えないでください。光学窓部や赤外レンズが損傷や、けがのおそれがあります。使用しない時は常にレンズキャップを付けてください。

⚠ 注意	
	バッテリー交換は、電源 OFF 後にバッテリーが十分に冷えた状態で行ってください。熱くなっているときに触ると、やけどをするおそれがありますので注意してください。
	カメラを落したり、転倒させたりするとけがの原因となることがあります。持ち運ぶときは必ず専用のハードケースを使用してください。また、三脚に固定された状態のまま、カメラの取手を持つての持ち運びはしないでください。三脚に引っかかってけがの原因となることがあります。
	カメラを三脚に取り付けて使用する際は、三脚が倒れないようにしっかりと固定してください。突風などにより三脚が倒れますと、カメラが故障したり、または作業者がケガをしたりする原因になる可能性があります。
	ハードケースの持ち運びには注意してください。足などの上に落下させますと、けがをする可能性があります。
	カメラをテーブル等に置く場合、ゴム足を下にして置いてください。 横向き、上下反対、赤外レンズ面を下側にするなどの設置をした場合、落下、転倒、けがや故障の原因となることがあります。

1.1.4 製品異常について

⚠ 警告	
	損傷や変形または液漏れしているバッテリーは使用しないでください。 発熱、発火、破裂、故障のおそれがあります。
	所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電を中止してください。破裂、発火、漏液、発熱のおそれがあります。
	バッテリーに異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
	次のような異常が発生したときは、すぐに電源を OFF にし、バッテリーと AC/DC アダプターを取り外し、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、火災・感電のおそれがあります。お客様による修理は危険ですから絶対に行わないでください。 ● 煙が出ている、変な臭い、音がする。 ● カメラ、拡張デバイスが破損した。 ● 正規手順に従って使用しても表示が出ない。

⚠ 注意

	製品にひび割れ、異音、発熱異常などが見られた場合、製品は使用しないでください。けがややけどをするおそれがあります。この場合、すぐに電源を OFF にし、バッテリーと AC/DC アダプターを取り外し、販売店にご連絡ください。
	バッテリーの液が目に入った場合は、こすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い流した後、直ちに医師の診断を受けてください。失明のおそれがあります。
	バッテリーの液が皮膚・衣類へ付着したときは、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚に傷害を起こす原因になります。

1.2 使用上の注意事項

本カメラシステムの故障、修理、その他の取り扱いによって、本カメラシステム内のデータが破損または消失することがあります。この場合、破損または消失したデータの修復や、それによって生じた損害、逸失利益について弊社は一切の責任を負いません。

1.2.1 カメラ使用時の一般注意事項

- 本カメラは精密機器となります。衝撃を与えないように十分注意して使用してください。
- カメラを初めて使用するときは、バッテリーチャージャーでバッテリーを充電してから使用してください。
- 作業を開始する前に、必ず赤外レンズ面、光学窓に曇りや汚れがないことを確認してください。曇りや汚れがある場合は、柔らかい布で清掃してください。
- カメラは防塵・防水仕様(IP54)となっていますが、雨天時の使用は故障の原因となりますのでおやめください。
- カメラと、カメラに装着された状態のバッテリー以外の機器は屋外での使用を想定していません。カメラ以外の機器と、カメラから外した状態のバッテリーは、屋内で使用してください。
- カメラを高圧電線や磁気を発生するものの近くでは使用しないでください。故障や誤動作、破損のおそれがあります。
- 腐食ガス塩霧の雰囲気内でのカメラの使用や保管は避けてください。故障や破損のおそれがあります。
- カメラを殺菌灯にあてないでください。変形、変色、故障のおそれがあります。
- 本製品を車中に保管したり、放置したりしないでください。高温による故障の原因となります。
- カメラにベンジン、シンナー等の有機溶剤を付着させないでください。また、有機溶剤でカメラの清掃をしないでください。カメラのコーティング材および塗装などが剥がれるおそれがあります。
- 撮影時にブレが発生すると、検査精度が低下するおそれがあります。高精度の検査をする際はカメラに三脚を取り付け、カメラを固定して使用してください。
- 筐体の持ち運び時はぶつけたり、勢いよく持ち上げたりしないでください。ガス検査精度が低下するおそれがあります。
- カメラや三脚を持ち運ぶする際は周囲の状況をよく確認し、安全に十分留意してください。転倒でけがをしたり、カメラが損傷したりするおそれがあります。
- カメラの性能維持のために、定期的に清掃を実施してください。
 - ▶ 光学窓部、赤外レンズ面の清掃を行う際は、清潔な柔らかい布を使用し傷がつかないように注意して行ってください。
 - ▶ 粉塵が付着している場合はブロアー等で粉塵を吹き飛ばし、その後水拭き等を行ってください。
 - ▶ バッテリーカバーとインターフェースカバーのゴムパッキン部を定期的に清掃し、髪の毛、ほこり、粉塵などが挟まらないようにしてください。
- カメラのタッチパネル部を強く押すと故障の原因となりますのでご注意ください。

- カメラと PC を USB で接続してデータ移動を行っているときに、USB ケーブルを抜かないでください。データが破損するおそれがあります。
- SD カードの抜き差しは、カメラの電源を OFF してから行ってください。カメラ起動中に SD カードを抜き差しすると、データが破損するおそれがあります。
- Wi-Fi の初期パスワードは必ず変更してください。変更後のパスワードは、お客様ご自身で大切に保管してください。
- 建物内にいる、周囲に障害物があるなどの理由で GPS 電波を受信できないことがあります。
GPS 電波の受信が必要な場合は、屋外の開けた場所に移動してご使用ください。
屋外の開けた場所に移動し、10 分以上時間が経過しても GPS 電波を受信できない場合は、カメラを再起動してください。
- 本カメラは電源 OFF 後にしばらくモーター音がすることがありますが、品質上問題はありません。

1.3 輸出規制

本システムを構成する商品には、日本国の外為法およびその関連法令、並びに米国商務省の輸出管理規則（EAR）の規制対象となる貨物、技術、またはソフトウェアが含まれています。本システムを構成する商品を輸出または非居住者に提供する場合にはこれらの規制法を遵守してください。

本システムを核兵器、化学兵器、生物兵器またはミサイルの設計、製造または使用に用いてはなりません。

1.4 輸送上の注意

本器は精密機器です。輸送時には、振動や衝撃を極力抑えるため、弊社指定の梱包材を使用してください。弊社指定の梱包材については、販売店までお問い合わせください。

1.5 電波障害について

この製品は、シールドされたインターフェースケーブルを使う必要があります。そうでない場合は、電波障害を引き起こすことがあります。

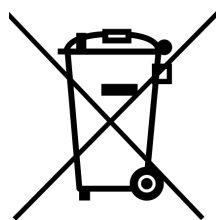
本装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

1.6 ご不要になったカメラについて

ご自身で処分される場合は適用される法令を遵守頂くようお願いします。

1.7 製品の処分



この記号は、この製品を家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを示します。

不要となった電気・電子機器の適切な取り扱いについては、自治体の情報をご確認いただくか、販売店にお問い合わせください。この製品をリサイクルすることにより、自然資源を保護し、不適切な廃棄物処理によって生じる環境や人体への悪影響を防止することができます。

2 その他

2.1 知的財産権について

- KONICA MINOLTA および KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタ株式会社の商標および、登録商標です。
- 本システムに搭載されているソフトウェアに関する全ての知的財産権は、コニカミノルタ株式会社に帰属します。
- 本システムに搭載されているソフトウェアを使用するための一部または全部の複製、解析、改造、他システムへの組み込みを禁止します。
- 本システムでは、MPEG LA,LCC とライセンス契約を締結し、H.264 を使用して動画を圧縮しています。本システムの出カデータを営利目的として使用する場合は、ライセンスに関する最新情報を参照する場合は、MPEG LA,LCC のホームページを確認してください。
- QR コード/QR Code は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。

Wi-Fi CERTIFIED ロゴは、Wi-Fi Alliance の認証マークです。



- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。コニカミノルタ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。
- その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- その他の製品名は一般に各社の商標または登録商標です。



2.2 法規関連

2.2.1 法規制の通知（カメラ部）

■ 適合規制名

- 日本 VCCI 32-1:2016 クラス A



R020-190160

当該機器には、電波法に基づく技術基準適合証明等を受けた特定無線設備を装着しております。

2.2.2 リチウムイオンバッテリーの航空輸送について

リチウムイオンバッテリーの輸送にあたっては、「IATA 航空危険物規則書」等の条件を満たす必要があります。また、リチウムイオンバッテリーの航空輸送規則は変更されることがあります。最新の輸送規則に準拠した輸送をしてください。

English

1 Safety Guide

1.1 Safety Warnings

The following instructions must be followed to ensure the user's safety with this system during daily operation. Carefully read the safety precautions before you use this system, and always ensure that this system is operated correctly.

Be sure to also read each manual and guide provided with accessories, and use them correctly.

IMPORTANT

- Keep this manual in a safe and readily accessible place for quick and easy future reference.
- Carefully read the safety precautions when you use this system, and always ensure that this system is operated correctly.

1.1.1 Safety Indication and Graphic Symbols

The following are explanations of matters that must be complied with in order to prevent injuries to the user and other persons as well as damage to property.

The following precautions are pictured to prevent injuries to the user and other persons as well as damage to property.

- The following categories and symbols are used depending on the extent of risk that might be incurred by mishandling the system.

Safety indication	Description
 WARNING	If this warning is ignored and the device is used incorrectly, there is a possibility of human death or serious injury.
 CAUTION	If this caution is ignored and the device is used incorrectly, there is a possibility of human injury or property damage only.

- The following are examples of the main graphic symbols used.

Graphic symbol	Description	Graphic symbol	Description	Graphic symbol	Description
	Caution		Prohibition		Instruction

1.1.2 Battery, Environment, and Conditions of Usage

WARNING

	- Do not use cables, batteries, battery chargers, AC/DC adapters or other accessories other than those included in the package or designated options. Using any products that were not included in the package, nor designated, might cause excessive heat generation, ignition, explosion, liquid leakage, or failure. Carefully read the contents of the instruction manuals of the battery and battery charger before use. - Do not attempt to forcibly attach or detach the battery from the camera body. Doing so might cause a fire, burn or personal injury. - The AC/DC adapter, battery and battery charger are dedicated parts for this system. Do not use them for other products.
	Be sure that the battery is properly aligned when the battery is attached to the camera. Failure to attach the battery correctly might cause the battery to ignite, burst, excessive heat generation, or leakage, which might result in a fire, burns, or personal injury.
	Be sure the interface cover and battery cover are properly secured, and ensure that there is no dirt on the seal of them. Any water penetration through the interface cover and the battery cover might cause heat generation, ignition, or failure.
	Do not use damaged cables. Also, ensure the cables have not been subjected to forcible bending, twisting, pulling, trampling, or pinching by a door, etc. Such conditions might cause a fire or electric shock.
	Do not use this camera in an environment that exceeds the operating temperature and humidity range. - Operating temperature and humidity range - When the battery is connected: –4°F to 122°F (–20°C to 50°C) temperature; 30% to 80% (relative humidity with no condensation) - When the AC/DC adapter is connected: 32°F to 104°F (0°C to 40°C) temperature; 30% to 80% (relative humidity with no condensation) Do not leave this camera in an environment that exceeds the storage temperature and humidity range. - Storage temperature and humidity range - Camera alone: –4°F to 140°F (–20°C to 60°C) temperature; 30% to 80% (relative humidity with no condensation) - Battery: –4°F to 122°F (–20°C to 50°C) temperature (recommended: –4°F to 77°F (–20°C to 25°C)); 30% to 80% (relative humidity with no condensation) - AC/DC adapter: –4°F to 140°F (–20°C to 60°C) temperature; 30% to 80% (relative humidity with no condensation) Also avoid sudden temperature change, which might result in burn or personal injury due to a fire or equipment damage.

 CAUTION	
	If this system is used in a location where they are exposed to direct sunlight, the external metal components might get very hot and cause burns. Be sure to protect yourself by wearing gloves when touching the external metal parts that are at high temperature.
	This equipment is not suitable for use in location where children are likely to be present.

1.1.3 Product Handling

 WARNING	
	Ensure that no foreign matter penetrates the connector. Such penetration might cause a short circuit which could result in a fire or system failure.
	Do not place the camera or battery in a fire and do not heat them. Also, do not bring fire such as candles, etc., close to the camera. This might cause the equipment to ignite, burst, or a fire.
	Do not wash the camera in water to avoid the possibility of electric shock.
	Do not dismantle or modify the camera. Such acts might cause a fire, electric shock, personal injury, or equipment failure.
	Do not use the camera while it is covered with a cloth or in a hard case. The excessive heat might cause a fire.
	Do not drop the camera, battery, and battery charger. Dropping them might cause a fire. Also, there is a possibility of personal injury.
	Observe the following rules when handling the power plug on the battery charger, as there is a possibility of fire or electric shock. • Do not use starburst connections. • Avoid inserting the plug into the socket if it is contaminated with foreign matter (e.g. dust). • Do not remove or insert the plug with a wet hand. • Do not remove the plug by pulling the cable.
	Do not point the optical window or the infrared lens towards the sun or a strong light source. Doing so may cause a fire or failure.

 CAUTION	
	Avoid touching the battery terminal or the area around it. Also, before touching the camera or battery, touch nearby metal to discharge static electricity on your body. Although rare, touching the battery might cause damage to the battery, or heating due to static electricity. If you notice heat generation, avoid burn injuries, and contact your dealer.
	Do not apply shock or force to the optical windows, or the infrared lens surface of the camera. Doing so might result in damage to the optical window or the infrared lens, or in personal injury. Keep the lens capped when it is not in use.
	When replacing the battery, make sure that it has sufficiently cooled after turning off the power. Touching the battery while still hot might cause burns.
	Dropping or toppling the camera could cause personal injury. Be sure to place the camera in the designated hard case when transporting. Avoid carrying the camera by holding its handle while it is attached to a tripod. The tripod could become a tripping hazard and cause personal injury.
	When using the camera attached to the tripod, securely fix the tripod so that it does not topple. If the tripod topples, for example due to a gust of wind, it could cause failure of the camera or injury to the operator.
	Be careful when carrying the camera in the hard case. Dropping it on a foot might result in injury.
	When placing the camera on a table, put the rubber foot down for stability. Placing the camera sideways, upside down, or with the infrared lens down might cause the camera to topple over, resulting in failure of the camera or personal injury.

1.1.4 Defects of the Product

 WARNING	
	Avoid using damaged, deformed, or leaky batteries. Using such batteries might cause a burst, heat generation, ignition, or failure.
	Stop charging the battery if it is not fully charged within the specified charging time. Using such batteries might cause a burst, ignition, liquid leakage, or excessive heat generation.
	Do not use the battery if you observe unusual odor, heat, discoloration, or deformation. Using such batteries might cause a fire, burn or personal injury.
	When you experience any of the following conditions, immediately turn off the camera, remove the battery and AC/DC adapter, and contact your dealer. Continued use in such conditions might cause a fire or electric shock. Do not attempt repairs to any of the following defects as they may cause a risk to the user: • There is smoke, abnormal odor, or noise coming from the camera. • The camera and expansion devices are damaged. • No image appears despite correctly following the procedures.

 CAUTION

	Do not use the product if a crack, abnormal noise, or excessive heat is observed to avoid personal injury or burn. In this case, immediately turn off the camera, remove the battery and AC/DC adapter, and contact your dealer.
	If the battery fluid contacts your eyes, do not rub your eyes. To avoid the risk of loss of vision, immediately rinse your eyes thoroughly with tap or other clean water, and immediately seek medical treatment.
	If the battery fluid adheres to the skin or clothes, immediately wash the affected area with tap or other clean water, to avoid skin damage.

1.2 Precaution for Handling

A failure, unauthorized repair, or mishandling of this camera system might cause data loss or damage. In such cases, Konica Minolta will assume no responsibility for the restoration of the corrupted or lost data, nor any damage or lost earnings resulting from data corruption or loss.

1.2.1 General Precautions when Using the Camera

- This camera is a precision instrument. Use with care to avoid impact.
 - Before using the camera for the first time, charge the battery with a battery charger.
 - Be sure the infrared lens surface and the optical window are kept clean before starting the operation of the camera. If there is fogginess or smudges on the lens, clean the lens with a soft cloth.
 - Although the camera is dustproof and waterproof (IP54), do not use it in the rain as it may cause failure.
 - The camera and any equipment other than the battery that is attached to the camera are not intended for outdoor use.
Use the equipment other than the camera and the battery removed from the camera indoors.
 - Do not use the camera near high-voltage electrical power lines or any source that generates magnetism, which could result in failure, malfunction, or damage to the camera device.
 - Avoid using or storing the camera in an atmosphere of corrosive gas salt mist. Doing so might cause deformation, or failure of the camera.
 - Do not place the camera under a sterilization lamp. This might cause deformation, discoloration, or failure of the camera.
 - Do not store or leave this system in a car. Doing so may cause failure due to high temperatures.
 - Do not apply benzene, thinner or other organic solvents to the camera. Also avoid using organic solvents to clean the camera. There is a possibility of damage to the lens coating, surface finish and paint materials on the camera.
 - If blurring occurs during shooting, inspection accuracy may be reduced. For high-precision inspections, attach the tripod to the camera to hold it in place.
 - Handle the camera gently and avoid bumping into objects. This might negatively impact the gas inspection accuracy.
 - Check the surroundings and pay attention to safety whenever carrying the camera or tripod. Otherwise, it might result in personal injury or camera damage.
 - Regularly clean the camera to maintain its performance.
 - Clean the optical window and infrared lens surface carefully with a clean, soft cloth. Be careful not to scratch the window or lens.
 - When the camera becomes dusty, blow the dust away with a blower, and then wipe the camera with a damp cloth.
 - Regularly clean the rubber seals of the battery cover and interface cover to prevent hair, dust, or powder from getting caught in them.
 - Do not press the touch panel of the camera too hard as this may cause failure.
 - Do not disconnect the USB cable when the camera and PC are connected via USB for data transfer. Doing so may corrupt data.
-

- Turn off the camera before inserting or removing the SD card. Removing or inserting the SD card while the camera is running may result in data corruption.
- Be sure to change the initial Wi-Fi password. Keep the changed password with caution.
- GPS signals may not be received if you are inside a building or there are obstacles in the surrounding area.
If you need to receive GPS signals, move to an open outdoor area.
If you move to an open outdoor area and still cannot receive the GPS signals after 10 minutes or more, reboot the camera.
- This camera may make a motor noise for a while after turning off the power, but this does not affect product quality.

1.3 Export Regulation

The products comprising this system contain goods, technology, or software that are subject to the Foreign Exchange and Foreign Trade Act of Japan and its related laws and regulations, and the Export Administration Regulations (EAR) of the U.S. Department of Commerce. Comply with these laws and regulations when exporting the products comprising this system or providing them to non-residents. The use of this system in the design, development, production and/or use of nuclear, chemical or biological weapons or missiles is strongly prohibited.

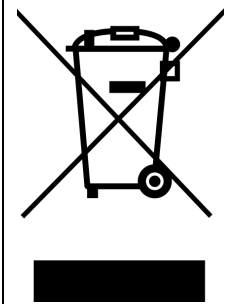
1.4 Caution on Transport

THIS PRODUCT IS A PRECISION INSTRUMENT. WHEN YOU NEED TO TRANSPORT THIS PRODUCT TO ANY LOCATION, USE PACKING MATERIALS SPECIFIED BY KONICA MINOLTA IN ORDER TO MINIMIZE VIBRATIONS AND SHOCKS. CONTACT YOUR DEALER FOR FURTHER INFORMATION REGARDING OUR SPECIFIED PACKING MATERIALS.

1.5 Camera that is No Longer Needed

Comply with applicable laws and regulations when disposing of the camera by yourself.

1.6 Disposing of the Product



This symbol means: Do not dispose of this product together with your household waste!

Please refer to the information of your local community or contact our dealers regarding the proper handling of end-of-life electric and electronic equipment.

Recycling of this product will help to conserve natural resources and prevent potential negative consequences for the environment and human health caused by inappropriate waste handling.

2 Other Matters

2.1 Intellectual Property Rights

- KONICA MINOLTA and KONICA MINOLTA logos are the trademark and registered trademark of Konica Minolta, Inc.
- All intellectual property rights on software installed in this system belong to Konica Minolta, Inc.
- Reproduction, analysis, modification, or incorporation into another system of a part or all of the software in this system for use is prohibited.
- This system compresses video using H.264 under a license agreement with MPEG LA, LCC.
If you wish to use the output data of this system for commercial purposes or to refer to the latest information regarding the license, check the MPEG LA, LCC website.
- QR Code is a registered trademark of DENSO WAVE Incorporated.
- Wi-Fi is a registered trademark of Wi-Fi Alliance.
Wi-Fi CERTIFIED logo is a certification mark of Wi-Fi Alliance.
- The Bluetooth® word mark and logo are registered trademarks and are the property of Bluetooth SIG, Inc.
Konica Minolta, Inc. uses these mark and logo under license.
All other trademarks and registered trademarks are property of their respective owners.
- Other product names are generally the trademarks or registered trademarks of the respective companies.



2.2 @@Laws and Regulations@@

2.2.1 Regulation Notices (Camera)

The Gas Camera System: GMP02 (Gas Camera: GMPC02) includes approved Wireless Module, MODEL: WPEA-251ACNI(BT)

■ SPECIFICATIONS:

2.4 GHz frequency range: 2.412 GHz to 2.484 GHz (Based on radio Law of each country)

Maximum radio-frequency power transmitted in the frequency band (EIRP):

Max. 20 dBm for 2.4GHz

■ For U.S.A. users

FCC: Declaration of Conformity

Product Type: Gas Camera System

Product: GMPC03

<https://www.konicaminolta.com/us-en/gas/>

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules.

These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

This device has been evaluated to meet general RF exposure requirement.

The device can be used in portable exposure condition without restriction.

WARNING

- The design and production of this unit conform to FCC regulations, and any changes or modifications must be registered with the FCC and are subject to FCC control. Any changes made by the purchaser or user without first contacting the manufacturer will be subject to penalty under FCC regulations.
- This device must be used with a shielded interface cable. The use of non-shielded cables is likely to result in interference with radio communications and is prohibited under FCC rules.

CAUTION

To maintain compliance with FCC's RF exposures, use only the supplied antenna.

Unauthorized antenna, modification, or attachments could damage the transmitter and may violate FCC regulations.

This device complies with FCC part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference.
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

"Contains FCC ID: 2A4C6-GMP02"

■ **For Canadian users**

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

L'utilisation de ce dispositif est autorisée seulement aux conditions suivantes:

- (1) il ne doit pas produire de brouillage, et
(2) l'utilisateur du dispositif doit être prêt à accepter tout brouillage radioélectrique reçu même si ce brouillage est susceptible de compromettre le fonctionnement du dispositif.

"Contains IC: 1048B-GMP02"

■ For European users

We hereby declare that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant revisions of Directive 2014/53/EU.

The latest version of the Declaration of Conformity is available at our official website.

<https://www.konicaminolta.com/us-en/gas/download/download.html>

Note: 5 GHz may not be available.

This radio equipment is restricted to indoor use only. Outdoor use is prohibited.

This restriction applies to all the countries listed in the table below.



AT	BE	BG	CH	CY	CZ	DE	DK	EE
EL	ES	FI	FR	HR	HU	IE	IS	IT
LI	LT	LU	LV	MT	NL	NO	PL	PT
RO	SE	SI	SK	TR				

■ For users in countries not subject to class B regulations

WARNING

This is a Class A product. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

This device must be used with a shielded interface cable. The use of non-shielded cables is likely to result in interference with radio communications and is prohibited under CISPR rules and local rules.

2.2.2 Air Transportation of Lithium-ion Batteries

When lithium-ion batteries need to be transported, it is necessary to satisfy conditions such as "IATA Aviation Dangerous Goods Regulations". Also, the regulations on the air transportation of lithium-ion batteries are subject to change. Carry out the transportation in accordance with the latest transportation regulations.

Français

1 Guide de sécurité

1.1 Avertissements de sécurité

Les instructions suivantes doivent être respectées pour garantir la sécurité de l'utilisateur lors de l'utilisation quotidienne de ce système. Lisez attentivement les précautions de sécurité avant d'utiliser ce système et assurez-vous toujours qu'il fonctionne correctement.

Assurez-vous également de lire chaque manuel et guide fourni avec les accessoires et de les utiliser correctement.

IMPORTANT

- Conservez ce manuel dans un endroit sûr et facilement accessible pour une référence ultérieure rapide et facile.
- Lisez attentivement les précautions de sécurité lors de l'utilisation de ce système et assurez-vous toujours qu'il fonctionne correctement.

1.1.1 Indication de sécurité et symboles graphiques

Vous trouverez ci-dessous des explications sur les points qui doivent être respectés afin d'éviter des blessures à l'utilisateur et à d'autres personnes ainsi que des dommages matériels.

Les précautions suivantes sont indiquées pour éviter les blessures à l'utilisateur et à d'autres personnes ainsi que les dommages matériels.

- Les catégories et symboles suivants sont utilisés en fonction du niveau du risque pouvant être encouru par une mauvaise manipulation du système.

Indication de sécurité	Description
 AVERTISSEMENT	En cas de non-respect de cet avertissement et d'utilisation incorrecte de l'appareil, il existe un risque de mort ou de blessures graves.
 ATTENTION	En cas de non-respect de cette mise en garde et d'utilisation incorrecte de l'appareil, il existe un risque de blessures corporelles ou de dommages matériels uniquement.

- Les exemples suivants sont les principaux symboles graphiques utilisés.

Symbole graphique	Description	Symbole graphique	Description	Symbole graphique	Description
	Attention		Interdiction		Instruction

1.1.2 Batterie, environnement et conditions d'utilisation

AVERTISSEMENT

	• N'utilisez pas de câbles, batteries, chargeurs de batterie, adaptateurs secteur ou accessoires autres que ceux inclus dans l'emballage ou les options désignées. L'utilisation de produits non inclus dans l'emballage ou non désignés pourrait provoquer une génération de chaleur excessive, une inflammation, une explosion, une fuite de liquide ou une panne. Lisez attentivement le contenu des manuels d'instructions de la batterie et du chargeur de batterie avant utilisation. • N'essayez pas de fixer ou de détacher de force la batterie du boîtier de la caméra. Cela pourrait provoquer un incendie, des brûlures ou des blessures. • L'adaptateur secteur, la batterie et le chargeur de batterie sont des pièces dédiées à ce système. Ne les utilisez pas avec d'autres produits.
	Assurez-vous que la batterie est correctement alignée lorsqu'elle est fixée à la caméra. Si la batterie n'est pas fixée correctement, cela risque de provoquer l'inflammation, l'explosion, une génération de chaleur excessive ou une fuite de la batterie et d'entraîner un incendie, des brûlures ou des blessures.
	Assurez-vous que le couvercle de l'interface et le couvercle de la batterie sont bien fixés et qu'il n'y a pas de saleté sur leur joint. Toute infiltration d'eau par le couvercle de l'interface et par le couvercle de la batterie peut provoquer une génération de chaleur, une inflammation ou une panne.
	N'utilisez pas de câbles endommagés. Assurez-vous également que les câbles n'ont pas été pliés de manière excessive, tordus, tirés, piétinés ou pincés par une porte, etc. De telles conditions pourraient provoquer un incendie ou un choc électrique.
	N'utilisez pas cette caméra dans un environnement qui dépasse la plage de température et d'humidité de fonctionnement. • Plage de température et d'humidité de fonctionnement - Lorsque la batterie est connectée : température de -4 °F à 122 °F (-20 °C à 50 °C) ; 30 % à 80 % (humidité relative sans condensation) - Lorsque l'adaptateur secteur est connecté : température de 32 °F à 104 °F (0 °C à 40 °C) ; 30 % à 80 % (humidité relative sans condensation) Ne laissez pas cette caméra dans un environnement qui dépasse la plage de température et d'humidité de stockage. • Plage de température et d'humidité de stockage - Caméra seule : température de -4 °F à 140 °F (-20 °C à 60 °C) ; 30 % à 80 % (humidité relative sans condensation) - Batterie : température de -4 °F à 122 °F (-20 °C à 50 °C) (température recommandée : -4 °F à 77°F (-20 °C à 25°C)) ; 30 % à 80 % (humidité relative sans condensation) - Adaptateur secteur : température de -4 °F à 140 °F (-20 °C à 60 °C) ; 30 % à 80 % (humidité relative sans condensation) Évitez également les changements brusques de température, qui pourraient entraîner des brûlures ou des blessures dues à un incendie ou à des dommages matériels.

⚠ ATTENTION

	Si ce système est utilisé dans un endroit exposé à la lumière directe du soleil, les composants métalliques externes peuvent devenir très chauds et provoquer des brûlures. Assurez-vous de porter des gants de protection lorsque vous touchez les pièces métalliques externes qui sont très chaudes.
	Cet équipement ne convient pas à une utilisation dans un endroit où des enfants sont susceptibles d'être présents.

1.1.3 Manipulation du produit**⚠ AVERTISSEMENT**

	Assurez-vous qu'aucun corps étranger ne pénètre dans le connecteur. Faute de quoi, cela pourrait provoquer un court-circuit pouvant entraîner un incendie ou une panne du système.
	Ne mettez pas la caméra ou la batterie au feu et ne les chauffez pas. De plus, n'approchez pas de flamme telle que des bougies, etc., à proximité de la caméra. Cela pourrait provoquer l'inflammation ou l'explosion de l'équipement ou un incendie.
	Ne nettoyez pas la caméra à l'eau pour éviter tout risque de choc électrique.
	Ne démontez pas et ne modifiez pas la caméra. Cela pourrait provoquer un incendie, un choc électrique, des blessures ou une panne de l'équipement.
	N'utilisez pas la caméra lorsqu'elle est recouverte d'un chiffon ou dans un étui rigide. La chaleur excessive pourrait provoquer un incendie.
	Ne laissez pas tomber la caméra, la batterie et le chargeur de batterie. Faute de quoi, cela pourrait provoquer un incendie. Il existe également un risque de blessure.
	Respectez les règles suivantes lors de la manipulation de la fiche d'alimentation du chargeur de batterie, car il existe un risque d'incendie ou de choc électrique. • N'utilisez pas de connexions en étoile. • Évitez d'insérer la fiche dans la prise en cas de présence de corps étrangers (comme de la poussière) sur celle-ci. • Ne retirez pas et n'insérez pas la fiche avec les mains mouillées. • Ne retirez pas la fiche en tirant sur le câble.
	Ne dirigez pas la fenêtre optique ou l'objectif infrarouge vers le soleil ou une source de lumière intense. Cela pourrait provoquer un incendie ou une panne.

 ATTENTION	
	Évitez de toucher la borne de la batterie ou la zone qui l'entoure. De plus, avant de toucher la caméra ou la batterie, touchez un objet métallique à proximité pour décharger l'électricité statique sur votre corps. Bien que cela soit rare, l'électricité statique peut endommager ou provoquer un échauffement de la batterie lorsque que la touchez. Si vous remarquez une génération de chaleur, veillez à ne pas vous brûler et contactez votre revendeur.
	N'appliquez pas de chocs ou de force sur les fenêtres optiques ou sur la surface de l'objectif infrarouge de la caméra. Cela pourrait endommager la fenêtre optique ou l'objectif infrarouge ou entraîner des blessures. Gardez le capuchon sur l'objectif lorsque la caméra n'est pas utilisée.
	Lors du remplacement de la batterie, assurez-vous qu'elle a suffisamment refroidi après avoir mis la caméra hors tension. Toucher la batterie alors qu'elle est encore chaude peut provoquer des brûlures.
	La chute ou le renversement de la caméra pourrait provoquer des blessures. Assurez-vous de placer la caméra dans l'étui rigide désigné lors du transport. Évitez de transporter la caméra en tenant sa poignée alors qu'elle est fixée à un trépied. Le trépied pourrait présenter un risque de trébuchement et provoquer des blessures.
	Lorsque vous utilisez la caméra fixée au trépied, fixez solidement le trépied afin qu'il ne bascule pas. Si le trépied bascule, par exemple à cause d'un coup de vent, cela pourrait provoquer une panne de la caméra ou des blessures à l'opérateur.
	Faites attention lorsque vous transportez la caméra dans l'étui rigide. Si vous la faites tomber sur votre pied, vous risquez de vous blesser.
	Lorsque vous posez la caméra sur une table, placez le pied en caoutchouc pour plus de stabilité. Si vous posez la caméra sur le côté, à l'envers ou avec l'objectif infrarouge vers le bas, elle risque de basculer et d'entraîner une panne de la caméra ou des blessures.

1.1.4 Défaits du produit

 AVERTISSEMENT	
	Évitez d'utiliser des batteries endommagées, déformées ou qui fuient. L'utilisation de telles batteries pourrait provoquer une explosion, une génération de chaleur, une inflammation ou une panne.
	Arrêtez de charger la batterie si elle n'est pas complètement chargée dans le temps de charge spécifié. L'utilisation de telles batteries pourrait provoquer une explosion, une inflammation, une fuite de liquide ou une génération de chaleur excessive.
	N'utilisez pas la batterie en cas d'odeur inhabituelle, de chaleur, de décoloration ou de déformation. L'utilisation de telles batteries pourrait provoquer un incendie, des brûlures ou des blessures.

⚠ AVERTISSEMENT

Si l'une des situations suivantes se présente, éteignez immédiatement la caméra, retirez la batterie et l'adaptateur secteur, puis contactez votre revendeur. Si vous continuez à l'utiliser dans de telles conditions, cela pourrait provoquer un incendie ou un choc électrique.

N'essayez pas d'effectuer des réparations si l'un des défauts suivants se produit car ils peuvent présenter un risque pour l'utilisateur :

- Présence de fumée, odeur anormale ou bruit provenant de la caméra.
- La caméra et les périphériques d'extension sont endommagés.
- Aucune image ne s'affiche malgré le respect des procédures.

⚠ ATTENTION

N'utilisez pas le produit en cas de fissure, de bruit anormal ou de chaleur excessive pour éviter des blessures ou des brûlures. Dans ce cas, éteignez immédiatement la caméra, retirez la batterie et l'adaptateur secteur, puis contactez votre revendeur.



En cas de contact du liquide de la batterie avec les yeux, ne vous frottez pas les yeux. Pour éviter tout risque de perte de vision, rincez immédiatement et abondamment les yeux avec de l'eau du robinet ou une autre eau propre et consultez immédiatement un médecin.



Si le liquide de la batterie adhère à la peau ou aux vêtements, lavez immédiatement la zone affectée avec de l'eau du robinet ou une autre eau propre pour éviter des lésions cutanées.

1.2 Précaution de manipulation

Une panne, une réparation non autorisée ou une mauvaise manipulation de ce système de caméra peut entraîner une perte de données ou des dommages. Dans de tels cas, Konica Minolta décline toute responsabilité pour la restauration des données corrompues ou perdues, ainsi que pour tout dommage ou perte de revenus résultant de la corruption ou de la perte de données.

1.2.1 Précautions générales lors de l'utilisation de la caméra

- Cette caméra est un instrument de précision. Utilisez-la avec précaution pour éviter les chocs.
- Avant d'utiliser la caméra pour la première fois, chargez la batterie avec le chargeur de batterie.
- Assurez-vous que la surface de l'objectif infrarouge et de la fenêtre optique sont propres avant de commencer à utiliser la caméra. En cas de buée ou de taches sur l'objectif, nettoyez-le avec un chiffon doux.
- Bien que la caméra soit étanche à la poussière et à l'eau (IP54), ne l'utilisez pas sous la pluie car cela pourrait provoquer une panne.
- La caméra et tout équipement autre que la batterie fixée à la caméra ne sont pas destinés à une utilisation en extérieur.
Utilisez l'équipement autre que la caméra et la batterie retirée de la caméra à l'intérieur.
- N'utilisez pas la caméra à proximité de lignes électriques à haute tension ou de toute source générant du magnétisme, ce qui pourrait entraîner une panne, un dysfonctionnement ou des dommages à la caméra.
- Évitez d'utiliser ou de stocker la caméra dans une atmosphère de brouillard salin de gaz corrosif. Cela pourrait entraîner une déformation ou une panne de la caméra.
- Ne placez pas la caméra sous une lampe de stérilisation. Cela pourrait entraîner une déformation, une décoloration ou une panne de la caméra.
- Ne stockez pas ou ne laissez pas ce système dans un véhicule. Cela pourrait provoquer une panne en raison des températures élevées.
- N'appliquez pas de benzène, de diluant ou d'autres solvants organiques sur la caméra. Évitez également d'utiliser des solvants organiques pour nettoyer la caméra. Il existe un risque d'endommagement du revêtement de l'objectif, de la finition de surface et des matériaux de peinture de la caméra.
- En cas de flou pendant la prise de vue, la précision de l'inspection peut être réduite. Pour des inspections de haute précision, fixez le trépied à la caméra pour la maintenir en place.
- Manipulez la caméra avec précaution et évitez de heurter des objets. Cela pourrait avoir un impact négatif sur la précision de l'inspection de fuite de gaz.
- Vérifiez les environs et faites attention à la sécurité lorsque vous transportez la caméra ou le trépied. Sinon, cela pourrait entraîner des blessures ou endommager la caméra.

- Nettoyez régulièrement la caméra pour maintenir ses performances.
 - Nettoyez soigneusement la fenêtre optique et la surface de l'objectif infrarouge avec un chiffon propre et doux. Veillez à ne pas rayer la fenêtre ou l'objectif.
 - Si la caméra devient poussiéreuse, retirez la poussière à l'aide d'un souffleur, puis essuyez la caméra avec un chiffon humide.
 - Nettoyez régulièrement les joints en caoutchouc du couvercle de la batterie et du couvercle de l'interface pour éviter que des cheveux, de la poussière ou de la poudre ne s'y coincent.
- @@L'écran LCD de la caméra n'est pas conçu comme un écran tactile. N'appuyez pas trop fort car cela pourrait provoquer une panne.@@
- Ne débranchez pas le câble USB lorsque la caméra et le PC sont connectés via USB pour le transfert de données. Cela pourrait corrompre les données.
- Éteignez la caméra avant d'insérer ou de retirer la carte SD. Le retrait ou l'insertion de la carte SD pendant le fonctionnement de la caméra peut entraîner une corruption des données.
- Assurez-vous de modifier le mot de passe Wi-Fi initial. Conservez le nouveau mot de passe avec précaution.
- Les signaux GPS peuvent ne pas être reçus si vous vous trouvez à l'intérieur d'un bâtiment ou s'il y a des obstacles à proximité.

Si vous avez besoin de recevoir des signaux GPS, déplacez-vous vers un espace extérieur ouvert. Si vous vous déplacez dans une zone extérieure ouverte et que vous ne parvenez toujours pas à recevoir les signaux GPS après 10 minutes ou plus, redémarrez la caméra.
- Cette caméra peut émettre un bruit de moteur pendant un certain temps après l'avoir mise hors tension, mais cela n'affecte pas la qualité du produit.

1.3 Règlementation relative à l'exportation

Les produits composant ce système contiennent des biens, des technologies ou des logiciels soumis à la loi japonaise sur les changes et le commerce extérieur et à ses lois et réglementations connexes, ainsi qu'aux réglementations sur l'administration des exportations (EAR) du département du Commerce des États-Unis. Respectez ces lois et réglementations lorsque vous exportez les produits composant ce système ou que vous les fournissez à des non-résidents.

L'utilisation de ce système dans la conception, le développement, la production et/ou l'utilisation d'armes ou de missiles nucléaires, chimiques ou biologiques est strictement interdite.

1.4 Précaution lors du transport

CE PRODUIT EST UN INSTRUMENT DE PRÉCISION. LORSQUE VOUS DEVEZ TRANSPORTER CE PRODUIT À UN AUTRE ENDROIT, UTILISEZ LES MATÉRIAUX D'EMBALLAGE SPÉCIFIÉS PAR KONICA MINOLTA AFIN DE RÉDUIRE LES VIBRATIONS ET LES CHOCS. CONTACTEZ VOTRE REVENDEUR POUR PLUS D'INFORMATIONS CONCERNANT NOS MATÉRIAUX D'EMBALLAGE SPÉCIFIÉS.

1.5 Caméra dont vous n'avez plus besoin

Respectez les lois et réglementations en vigueur lorsque vous mettez vous-même au rebut la caméra.

1.6 Mise au rebut du produit

 	Ce symbole indique que vous ne devez pas jeter ce produit avec vos ordures ménagères. Veuillez vous reporter aux informations de votre collectivité locale ou contacter nos revendeurs concernant la gestion appropriée des équipements électriques et électroniques en fin de vie. Le recyclage de ce produit contribuera à préserver les ressources naturelles et à prévenir les conséquences négatives potentielles sur l'environnement et la santé humaine causées par une mise au rebut inappropriée.
--	--

2 Autres sujets

2.1 Droits de propriété intellectuelle

- KONICA MINOLTA et les logos KONICA MINOLTA sont des marques commerciales et des marques déposées de Konica Minolta, Inc.
- Tous les droits de propriété intellectuelle sur les logiciels installés dans ce système appartiennent à Konica Minolta, Inc.
- La reproduction, l'analyse, la modification ou l'incorporation dans un autre système d'une partie ou de la totalité des logiciels de ce système à des fins d'utilisation est interdite.
- Ce système compresse la vidéo en utilisant le H.264 dans le cadre d'un accord de licence avec MPEG LA, LCC.

Si vous souhaitez utiliser les données de sortie de ce système à des fins commerciales ou consulter les dernières informations concernant la licence, consultez le site Web de MPEG LA, LCC.

- QR Code est une marque déposée de DENSO WAVE Incorporated.
- Wi-Fi est une marque déposée de Wi-Fi Alliance.

Le logo Wi-Fi CERTIFIED est une marque de certification de Wi-Fi Alliance.



- @@The Bluetooth® word mark and logo are registered trademarks and are the property of Bluetooth SIG, Inc.

Konica Minolta, Inc. uses these mark and logo under license.

All other trademarks and registered trademarks are property of their respective owners.@@



- Les autres noms de produits sont généralement des marques commerciales ou des marques déposées des sociétés respectives.

2.2 @@Lois et réglementations@@

2.2.1 Avis de réglementation (caméra)

Le système de caméra de détection de gaz GMP02 (caméra de détection GMPC02) comprend un module sans fil approuvé MODÈLE WPEA-251ACNI(BT).

■ SPÉCIFICATIONS :

Gamme de fréquence de 2,4 GHz : 2,412 GHz à 2,484 GHz (selon la loi sur la radio de chaque pays)

Puissance de radiofréquence maximale transmise dans la bande de fréquence (PIRE) :

Max. 20 dBm pour 2,4 GHz

■ Pour les utilisateurs américains

FCC : Déclaration de conformité

Type de produit : Système de caméra de détection de gaz

Produit : GMPC02

<https://www.konicaminolta.com/us-en/gas/>

REMARQUE : Cet équipement a été testé et déclaré conforme aux limites d'un appareil numérique de classe A, conformément à la partie 15 des règles de la FCC.

Ces limites sont conçues pour fournir une protection raisonnable contre les interférences nuisibles lorsque l'équipement est utilisé dans un environnement commercial.

Cet équipement génère, utilise et peut émettre de l'énergie radiofréquence et, s'il n'est pas installé et utilisé conformément au manuel d'instructions, peut provoquer des interférences nuisibles aux communications radio. Le fonctionnement de cet équipement dans une zone résidentielle est susceptible de provoquer des interférences nuisibles, auquel cas l'utilisateur devra corriger les interférences à ses frais.

Cet appareil a été évalué pour répondre aux exigences générales d'exposition aux RF.

L'appareil peut être utilisé sans restriction dans des conditions d'exposition portables.

AVERTISSEMENT

- La conception et la production de cet appareil sont conformes aux réglementations de la FCC, et tout changement ou modification doit être enregistré auprès de la FCC et est soumis au contrôle de la FCC. Toute modification apportée par l'acheteur ou l'utilisateur sans contacter au préalable le fabricant fera l'objet de pénalités en vertu de la réglementation FCC.
- Cet appareil doit être utilisé avec un câble d'interface blindé. L'utilisation de câbles non blindés est susceptible d'entraîner des interférences avec les communications radio et est interdite par les règles de la FCC.

ATTENTION

Pour maintenir la conformité à l'exposition aux RF de la FCC, utilisez uniquement l'antenne fournie. Une antenne, une modification ou des accessoires non autorisés pourraient endommager l'émetteur et enfreindre les réglementations de la FCC.

Cet appareil est conforme à la partie 15 des règles de la FCC. Le fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes :

- (1) Cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles.
- (2) Cet appareil doit accepter toute interférence reçue, y compris les interférences susceptibles de provoquer un fonctionnement indésirable.

« Contient l'ID FCC : 2A4C6-GMP02 »

■ Pour les utilisateurs canadiens

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
 (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

L'utilisation de ce dispositif est autorisée seulement aux conditions suivantes:

- (1) il ne doit pas produire de brouillage, et
 (2) l'utilisateur du dispositif doit être prêt à accepter tout brouillage radioélectrique reçu même si ce brouillage est susceptible de compromettre le fonctionnement du dispositif.

« Contient l'IC : 1048B-GMP02 »

■ Pour les utilisateurs européens

Nous déclarons par la présente que ce produit est conforme aux exigences essentielles et autres dispositions pertinentes de la directive 2014/53/UE.

La dernière version de la déclaration de conformité est disponible sur notre site officiel.

<https://www.konicaminolta.com/us-en/gas/download/download.html>

Remarque : 5 GHz peut ne pas être disponible.

Cet équipement radio est limité à une utilisation en intérieur uniquement. L'utilisation en extérieur est interdite.

Cette restriction s'applique à tous les pays répertoriés dans le tableau ci-dessous.



AT	BE	BG	CH	CY	CZ	DE	DK	EE
EL	ES	FI	FR	HR	HU	IE	IS	IT
LI	LT	LU	LV	MT	NL	NO	PL	PT
RO	SE	SI	SK	TR				

■ Pour les utilisateurs des pays non soumis aux réglementations de la classe B

AVERTISSEMENT

Il s'agit d'un produit de classe A. Dans un environnement domestique, ce produit peut provoquer des interférences radio, auquel cas l'utilisateur peut être amené à prendre des mesures adéquates.

Cet appareil doit être utilisé avec un câble d'interface blindé. L'utilisation de câbles non blindés est susceptible d'entraîner des interférences avec les communications radio et est interdite par les règles du CISPR et les règles locales.

2.2.2 Transport aérien de batteries lithium-ion

Lorsque des batteries lithium-ion doivent être transportées, il est nécessaire de satisfaire à des conditions telles que la « Réglementation IATA sur le transport aérien de marchandises dangereuses ». De plus, la réglementation relative au transport aérien des batteries lithium-ion est susceptible de changer. Effectuez le transport conformément aux dernières réglementations en matière de transport.



KONICA MINOLTA

Powered by
FORXAI